



Title	Gallia42号 あとがき・奥付
Author(s)	
Citation	Gallia. 2003, 42, p. 86
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21934
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

あ と が き

『ガリア』第42号をおとどけします。今回は11編の応募があり、うち8編を掲載いたしました。年々応募論文が増え、またその質も高まっていることに編集委員一同喜んでいきます。ちょうど編集作業が始まろうとする5月はじめに幹事の一人和田助教授が在外研究でパリに出張し、校正作業にかかる頃帰国ということになったため、各委員、院生会員の諸氏にいつもよりも多く時間をさいていただくことになりました。いつものように細心に事務作業を進めてくださった藤本助手に対しても心からお礼申し上げます。

大学の研究・教育情勢が厳しい中、今年も何人か会員の中で新しくフランス語フランス文学の教育・研究の場を得られる方があり、これからの充実した活動を期待したいと思います。

仏文学科創設期の卒業生で本会の賛助会員であられた田辺明雄氏が昨年逝去されました。氏は文芸評論に活躍され、真山青果賞も受賞され、これまでも記念誌にエッセーをお寄せいただきました。心からご冥福をお祈りいたします。

(柏 木 隆 雄)

GALLIA XLII

2003年3月1日印刷・3月8日発行

〒560-8532 豊中市待兼山町1番5号
大阪大学文学部フランス文学研究室内

編集発行者 大阪大学フランス語フランス文学会

代 表 者 柏 木 隆 雄